

目 次

博士後期課程研究論文

正犯性における遡及禁止論と故意同時犯

- 我が国における議論を対象として— …………… 古 島 靖 也 …… 1
- 自招防衛の制限根拠 …………… 西 嶋 浩 規 …… 21
- 中国における若齢少年に対する公訴の核準制度に関する検討 …………… 孫 陶 陶 …… 41
- 偽証罪の「虚偽の陳述」の意義について …………… 池 田 武 央 …… 57
- 株式会社の資本金減少制度における会社債権者保護について …………… 木 村 領 介 …… 77
- 翻訳：ヴォルデマール・エンゲルマン
- 『後期注釈学派の責任論とその発展—アックルシウス以降の中世イタリア法学者らの刑事上の責任論に関する歴史的にドグマティックな叙述—』
- 16 世紀人主義法学者らによる重過失理解に関する部分の翻訳—
- …………… 星 山 琳 …… 95
- 上場会社等の取締役の情報収集権についての—考察
- 現代における取締役の情報収集権の必要性の確認と解釈の余地—
- …………… 山 田 結 稀 …… 113
- 英国商標偽造事件と条約改正交渉 …………… 飯 野 友 香 理 …… 137

博士前期課程研究論文

現代法教育の効果としての法と法学への関心の向上の検証：

- 高校生の法学部志望増加に関連付けて …………… 堀 口 愛 芽 紗 …… 155